

KDDI Flex Remote Access

VPN クライアントソフト(パソコン用)
インストールマニュアル

(インストーラによるインストール手順)

2015 年 3 月
KDDI 株式会社

Ver1.0

1	はじめに.....	3
2	VPN クライアントソフト(Cisco AnyConnect)のインストール方法(インストーラ利用).....	4
2.1	インストーラを該当パソコンにダウンロードします。.....	4
2.2	インストーラの実行.....	4
3	AnyConnect による接続手順概要.....	7
3.1	手順概要.....	7
3.2	手順詳細、各種設定など.....	8

1 はじめに

- ※ 本資料に記載されている内容に関しましては、KDDI 株式会社の都合により変更する事がある旨をご了承ください。
- ※ 本サービスご利用前に、本資料を必ずお読みください。
- ※ 免責事項・注意事項をご承諾いただけない場合、本サービス利用はお控えください。

本資料の一部または全部を「KDDI Flex Remote Access」の利用者もしくは運用者以外に対して開示・配布・譲渡すること、「KDDI Flex Remote Access」以外の利用目的にて用いることを禁じます。

本資料は、「KDDI Flex Remote Access」をご利用いただく上で最低限の事項のみ記述しております。KDDI は本資料の作成にあたり、サービス提供上問題が発生しないよう、細心の注意を払っておりますが、この資料に記載された内容に準拠した端末設定にて利用された場合においても、KDDI はお客さまアプリケーションの接続性を保証するものではありません。

「KDDI Flex Remote Access」上でご利用になられるアプリケーションに関する一切の質問は、受け付けられません。アプリケーションおよびサーバ・ルータなどネットワーク機器に関するお問い合わせは導入ベンダー/メーカーさまへお問い合わせください。

設定方法・仕様などは、KDDI の都合により、予告なしに変更される可能性がありますのであらかじめご了承ください。なお、問題点・変更点などを発見した場合はお手数ですがKDDI 担当あてまでお気づきの点をご連絡ください。今後の資料作成に反映させていただきます。

2 VPN クライアントソフト (Cisco AnyConnect) のインストール方法 (インストーラ利用)

2.1 インストーラを該当パソコンにダウンロードします。

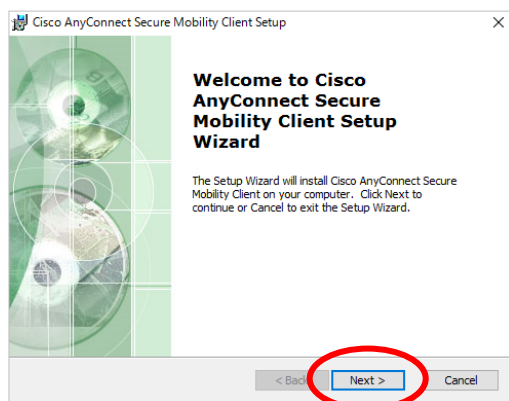
「KDDI リモートアクセスサービス/ビジネスセキュア Wi-Fi 各種マニュアルダウンロード」(http://www.kddi.com/business/cpa_ccs/) のページ内の「KDDI Flex Remote Access」より、該当のバージョンのインストーラをダウンロードします。

2.2 インストーラの実行

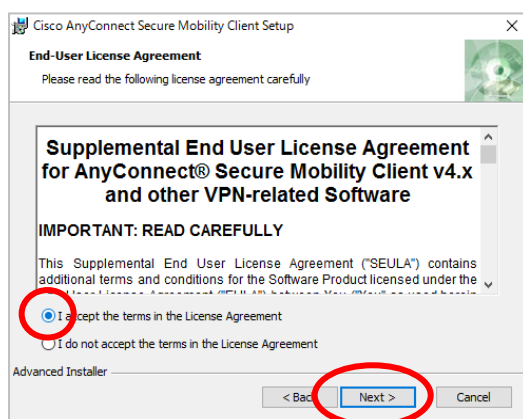
(本資料は、Cisco AnyConnect 4.1.06020 の画面を元に掲載しております)

① 「anyconnect-win-4.1.06020-web-deploy-k9.exe」を起動します。

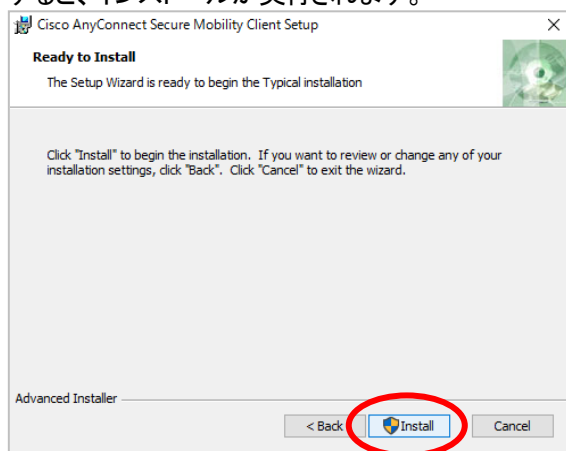
下記のようなセットアップウィザードが表示されますので、「Next」ボタンをクリックします。



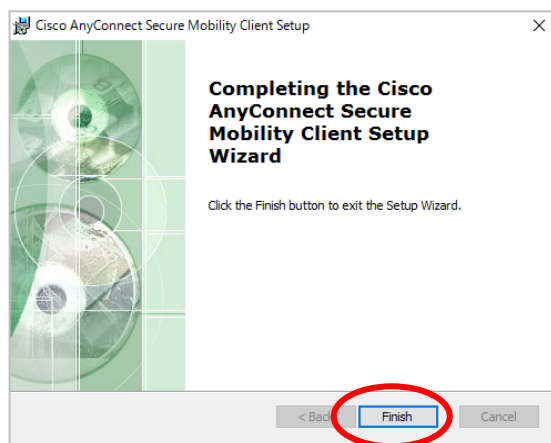
② 「End-User License Agreement (エンドユーザ使用許諾)」が表示されますので、同意される場合は、「I accept the terms in the License Agreement」にチェックをして、「Next」ボタンをクリックします。



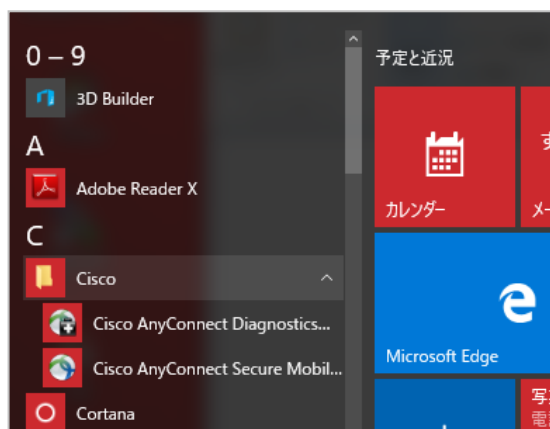
- ③ 「Ready to Install」画面が表示されますので、「Install」ボタンをクリックして、「はい(Y)」をクリックすると、インストールが実行されます。



- ④ インストール完了後、下記画面にて「Finish」をクリックします。



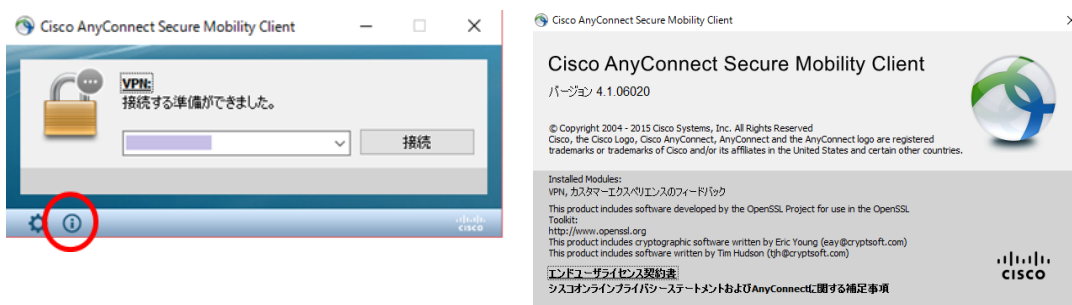
- ⑤ アプリ画面に「Cisco AnyConnect Secure Mobility Client」が追加されます。(Windows)



⑤ AnyConnect の起動後、もしくは再サインイン後にタスクバーに AnyConnect のアイコンが追加されます。



⑥ AnyConnect のバージョンを確認する場合は、アイコンをクリックして AnyConnect を起動した後に、以下アイコンをクリックする事でバージョン情報を参照できます。



3 AnyConnect による接続手順概要

3.1 手順概要

- ① 接続先を指定する画面が表示されますので、接続先を URL 形式で入力して「接続」ボタンをクリックします。



- 証明書認証を併用している場合は、別途証明書のインストールが必要です。
- 証明書のインストール方法は、「証明書インストールマニュアル」(Windows 版、MAC OS 版)をご参考にしてください。
 - ◇ [Windows 版](#)
 - ◇ [MAC OS 版](#)
- 接続先 URL は、お客さまのご契約ごとに決められておりますので、不明な場合、管理者さまへご確認をください。

例 1) 証明書認証を契約されている場合

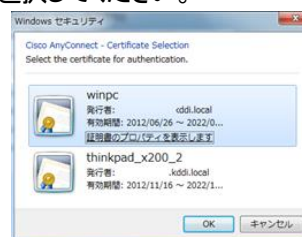
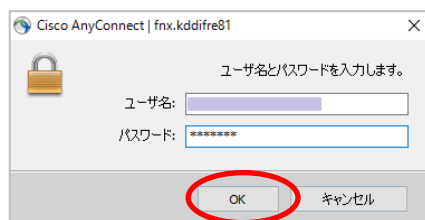
`https:// gwXX.flexrmt.kddi.ne.jp/`

例 2) RADIUS 認証のみの場合

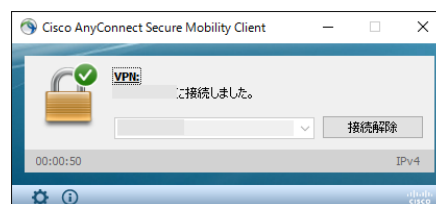
`https:// gwXX.flexrmt.kddi.ne.jp/サフィックス名`

- ② ユーザ名とパスワードの入力ダイアログが表示されたら、正しいユーザ名とパスワードを入力して、「OK」をクリックします。

証明書の選択画面が表示された場合は、適切な証明書を選択してください。



- ③ 接続されるとその旨のメッセージが表示され、アイコンが鍵マークになります。



3.2 手順詳細、各種設定など

その他、手順の詳細や設定に関する事やエラーの例は、以下マニュアルに掲載しておりますので、ご参考にしてください。

- 「VPN 接続手順・VPN クライアント操作マニュアル」
 - ◇ [Windows 版](#)
 - ◇ [MAC OS 版](#)

改版履歴

◆ 2016年3月1日

Ver 1.0 リリース